

学校 教育 目標	「自他を大切にし、前向きに生きる力を育みます。」				
	[知] 学ぶことの楽しさを実感し、主体的に学ぼうとする子どもを育てます。 [徳] 互いの良さや違いを認め、自己を大切にするとともに、他者を敬う心を育みます。 [体] 自分の病気を理解し、健やかな心身を保つために自ら努力する態度を育みます。 [公] 周囲の人々とのかかわりを大切に、社会の一員として行動する意欲を育みます。 [開] 様々な人々とのコミュニケーションを通して、国内外の文化を積極的に学ぶ開かれた心を育てます。				
学校 概要	創立 72 周年	学校長 長岡 利保	副校長 中川 琴似	2 学期制	幼児・児童・生徒数 24 人
	幼稚部:	小学部: 8	中学部: 6	高等部本科:	専攻科:

<b>教育課程全体で 育成を目指す資質・能力</b>	<b>「育てる子ども像」と 具体的取組</b>
・自己肯定感 ・コミュニケーション力 ・自己調整力	○自信をもって前向きに生きる子ども ○世界に目を向け、人々とのつながりを大切に子ども ・一人ひとりに寄り添った指導を通して子どものQOLを高め、安心できる環境をつくる。 ・個別の教育支援計画を基に、学ぶ楽しさや成功体験を伴う学習活動を展開する。 ・移行教育と転出後のフォローアップを適切に進め、復学後の充実した学校生活の実現を図る。 ・ICT機器を活用した教育活動を実践し、学習意欲の向上につなげる。 ・コミュニケーション力や社会性を高め、主体性を育む自立活動のあり方について研究を進める。

<b>中期 取組 目標</b>	○一人ひとりに寄り添い、安心して学べる支援と指導を行います。 ・教職員の専門性を高め、個々の病状や実態に応じた教育の充実を図ります。 ・本校、各院内学級、訪問指導学級の協働を更に進め、全教職員の学校運営への積極的な参画を推進します。 ・医療、関係諸機関、前籍校、保護者との連携を深め、在籍中及び復学後の充実した学校生活の実現を図ります。 ・センター的機能の充実を図り、病弱教育の取組について積極的に発信します。 ・教育、医療に関する動向を見極め、子どもや保護者の多様なニーズに応える病弱教育を推進します。
-------------------------	---

重点取組分野	具体的取組
<b>確かな学力</b> 担当 指導部	①医療・保護者・前籍校との連携を深めてニーズを的確にとらえ、支援の手立てを明確にする。 ②教職員間で支援の進め方を共有し、学習指導を効果的に展開する。 ③教科学習に関する教職員のスキルを高める。
<b>豊かな心</b> 担当 各経営部	①子どもに寄り添い、個に応じた活動を実践して安心感を高め、主体的に生きる気持ちを育てる。 ②行事等の様々な集団活動への参加を通して、自分の役割と責任を自覚しながら活動しようとする態度を育てる。また、他者との関わりを通して、社会の中で生きる気もちを育む。
<b>健やかな体</b> 担当 保健部・指導部	①自分の病気を理解し、病状に応じた生活習慣を身につけさせる。 ②歯磨き指導や食育推進のための指導を学校保健委員会で企画し、健康の保持増進につなげる。 ③病状に応じた指導を通して運動への関心を高め、体力維持や健康増進を図る。
<b>センター的機能の 充実</b> 担当 研究研修連携支援部	①小中高等学校職員対象の公開講座を開催し、病弱児童生徒のケアに関する理解を深める。 ②復学へ向け、移行教育と転出後のフォローアップを本人・保護者・前籍校に対して丁寧に行う。 ③児童相談所を含め、各機関との連携を深めて支援体制の強化を図る。
<b>ICT機器の 有効活用</b> 担当 ICT情報教育推進委員会	①ICT支援員派遣業務等を活用して研修を推進し、職員の機器活用技能を向上させる。 ②機器活用についての情報を収集し、学校全体としてICT機器の有効利用に取り組む。 ③機器活用を子どもの学力向上やQOLの改善につなげる。
<b>適切な自立活動</b> 担当 研究研修連携支援部・指導部	①校内研究を通して本校における自立活動の内容について分析し、教育課程の改善を図る。 ②学習活動を通してコミュニケーション力の向上を図り、キャリア教育につなげる。 ③仲間との関わりが深められ、達成感や成功感が得られる活動を追求する。
<b>いじめへの対応</b> 担当 人権・福祉教育推進委員会	①人権研修を計画的に進め、教職員の人権感覚を高める。②前籍校をはじめとする関係諸機関と協力し、安心して復学できる環境を構築する。③自分のニーズについて発信できる子どもを育てる。
<b>人材育成・ 組織運営 (働き方改革)</b> 担当 管理職・総務部	①各院内学級、訪問指導学級の相互支援を更に活発にし、職員の実践的な経験と知識を高める。 ②校内研究、校内研修、病弱教育研究会を活用し、学習指導と医療に関する職員の知見を深める。 ③教職員の参画を基に、校内組織運営について常に見直し、効果的かつ効率的な運営に努める。